

2025年5月14日

PEAKS 博士人材の活躍に向けた産学官連携プラットフォーム

サブ会合第2弾

北海道大学における博士人材育成の取組 および博士人材コンソーシアムの取組

北海道大学 大学院教育推進機構

先端人材育成センター

博士人材育成コンソーシアム

吉原 拓也

自己紹介

- 大学院卒業後、IT企業で半導体の研究
→博士（工学）：論文博士
- 知的財産部門の企画、戦略担当
- 研究職、総合職双方の採用および人材育成を経験
→大学の内にやっておくべき教育がある・・・と思った

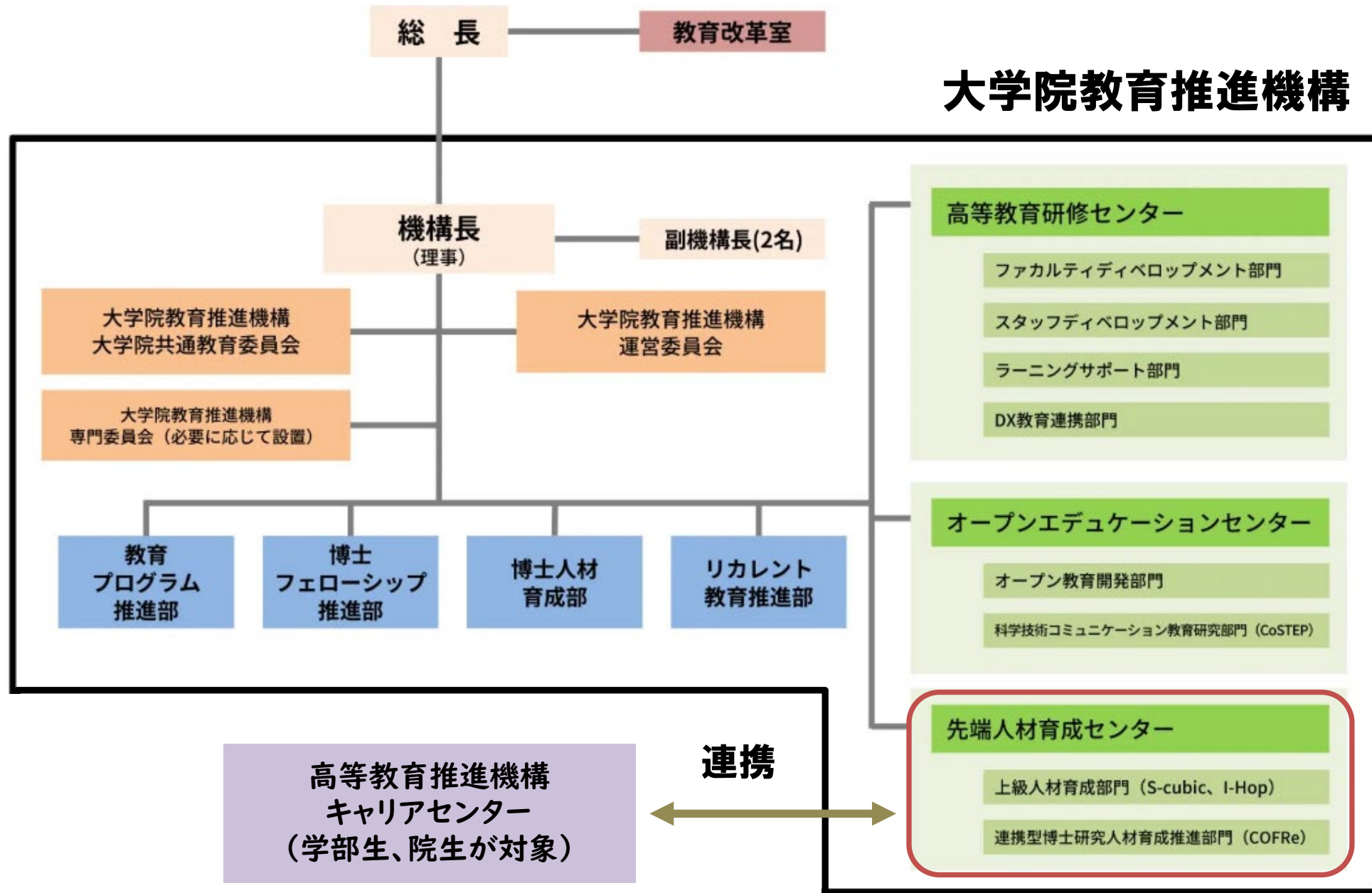
現在、

- 北海道大学で博士人材育成を担当
- 博士人材育成コンソーシアムの運営

北海道大学の博士人材育成

博士人材育成コンソーシアム

北大の博士人材育成体制



大学院教育

- ・ 新しい社会と産業を創出する「未来社会の開拓者」を育成

博士のキャリア支援

- ・ 自身の専門のみならず、多様な選択肢を理解する
- ・ 自ら選択し、自身のキャリアを開拓する

最近の活動のコンセプト

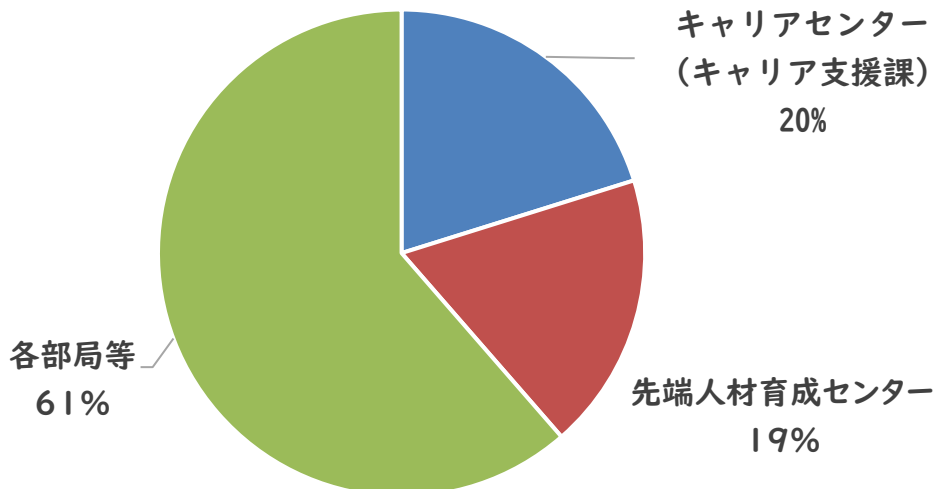
- 博士の支援→学部から博士まで継続した支援
(博士だけでは足りない、博士からでは遅い)
- 留学生&日本人学生→日本語&英語
(双方がどちらも選べる、いつでも交流する)
- 文系&理系→どちらも&領域毎
(各領域を混ぜる、領域毎の特徴を活かす)
- 一般向け→大学院向け、博士向けプログラムの開発

北海道大学の学部～博士のキャリア支援

北海道大学におけるR6年度のキャリア支援の実績

評価指標	成果
総プログラム数	228プログラム
総開催時間	59,290分(988時間)
総参加者数	20,057人
総参加企業・団体数	955人

各部門のプログラム数割合



学部から博士まで多様なキャリアパスを目指して

150th
HOKKAIDO UNIVERSITY
創基150周年
記念事業
北海道大学は、2026年に
150周年を迎えます。

北海道大学 キャリア支援 シンポジウム

Career Support Symposium

2025年3月14日(金) オンライン参加可能
【時間】13:00～17:00(開場12:30～) 17:30～18:00にて懇親会(有料)も
予定しています。参加ご希望の方は
HPからお申込みください。
【会場】北海道大学 学術交流会館 北海道札幌市北区北8条西5丁目

参加無料
詳細・申込▼

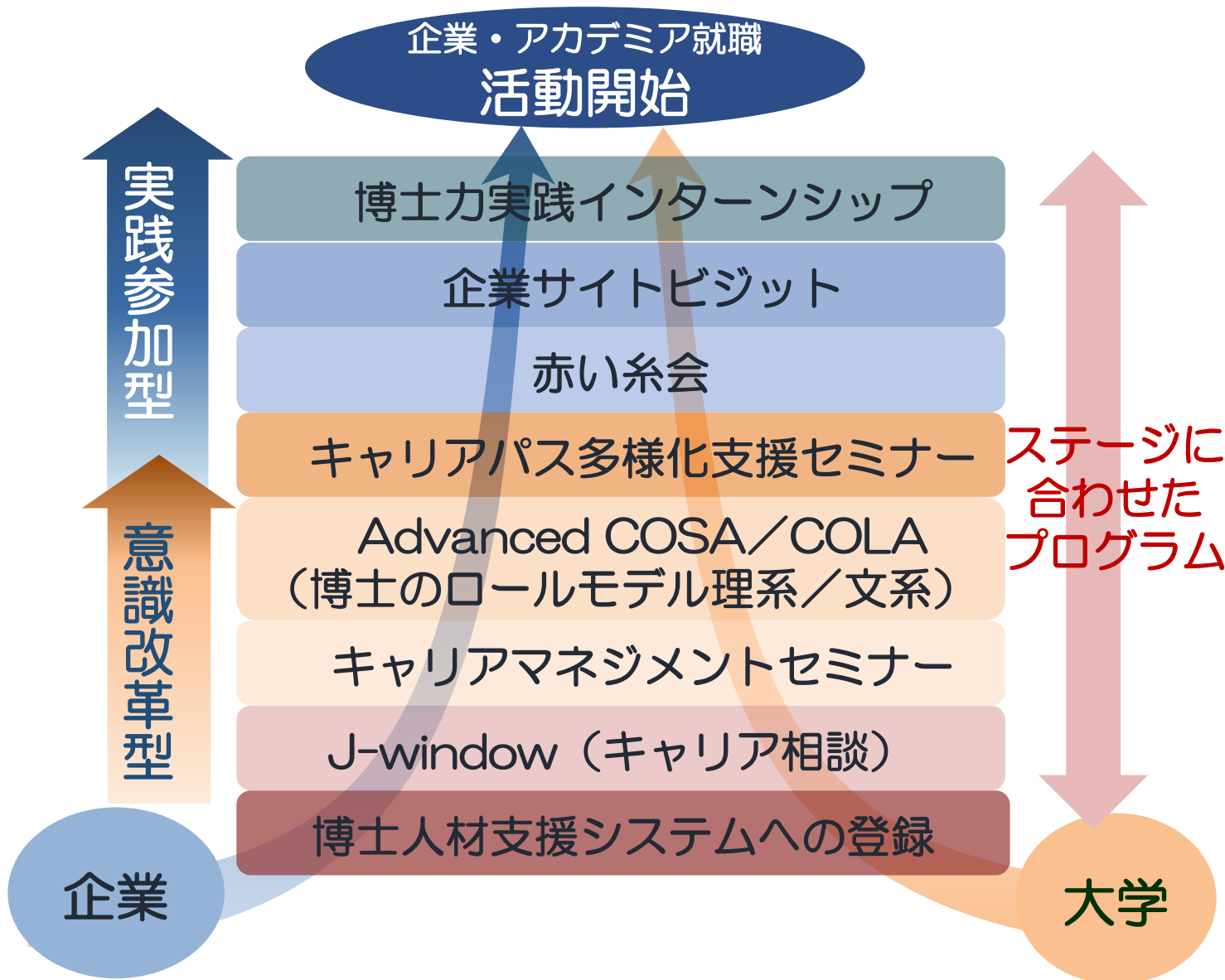
パネリスト

高見 暁子 氏 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課 人材政策推進官長	伊勢田 一也 氏 旭化成株式会社 研究・開発本部 イノベーション戦略部 R&D戦略	深澤 知憲 氏 株式会社エマーゼン テクノロジーズ 代表取締役社長 北海道大学 博士人材コンサルタント	平尾 智隆 氏 慶應大学 経済学部 教授
---	---	--	----------------------------

モデレーター 吉原 拓也 氏(先端人材育成センター長) / 亀野 淳 氏(キャリアセンター長)

【事前申込制】

先端人材育成センターの活動



自己理解
社会(仕事)の理解
実践の場の提供

博士人材が産業界でも活躍するために重要な事

マッチングが重要、良いマッチングのための必要条件

- ・ 個性的な博士人材が自身の可能性を広げる
- ・ 個々の博士人材が活躍できる場を見つける

これがうまく行かないと

- ・ 博士は使えない、専門にこだわる（企業）
- ・ 博士を取ったのに、こんなはずじゃない（博士人材）
- ・ 博士を採らない、博士に行かない（企業、学生）

→ 悪循環に・・・

先端人材育成センターが実施しているプログラム

・ 赤い系会

- ・ プロジェクトファシリテーション
- ・ 交渉学
- ・ 研究力アピール強化WS
- ・ 博士インターンシップ
- ・ 企業研究サイトビジット
- ・ 入学式ガイダンス
- ・ 博士進学予定者向けキャリアガイダンス
- ・ アカデミア希望者向けキャリアガイダンス
- ・ キャリアマネジメントセミナー
- ・ A-COSA（理系大学院生のロールモデル）
- ・ A-COSA（文系大学院生のロールモデル）
- ・ 大学院生のためのビジネスマナー
- ・ 心をつかむ超言葉塾
- ・ マインドフルネスセミナー
- ・ 広報サイエンスコミュニケーター
等を志望する方のための就活対策、
作文セミナー
- ・ エントリーシート書き方セミナー

・ Career Link Meetup

- ・ Essential knowledge and tips
for your job hunting in Japan
- ・ Basic understanding of job
hunting in Japan for
international Ph.D students
- ・ Improving Your Oral
Presentation Skills
- ・ Self Promotion sheet
- ・ Career Guidance for Students
going into PhD Course
- ・ Writing a Compelling
Article for Journal Submission
- ・ Strategic negotiation skills
training : become a more
effective negotiator
- ・ Postgrad Job Fair（5大学主催）

等多数実施

赤い糸会（博士人材と企業の交流会）

着任当初は「ちょっと古風過ぎない？ いつか変えよう」

その後、愛着がわき、商標登録してしまいました。

北大以外は使えません！

No.	出願番号/ 登録番号/  国際登録番号	商標見本	商標 (検索用)
1	登録6324686 (商願2020-079274)		赤い糸会\HOK KAIDO UN IVERSITY
2	登録6386794 (商願2020-079276)		赤い糸会

博士人材と企業のマッチングの場における

企業のニーズ

- ・企業イメージと同じ専門領域の学生とはもちろん会いたい
- ・なかなか会えない新規事業領域の学生と接したい

学生の不安

- ・自身の研究領域以外では必要とされないのではないか
- ・専門領域が異なる人との意見交換に不慣れ

博士と企業が領域を超えて、密接に交流する場が必要

赤い系会の構成

企業紹介プレゼン（博士向けの情報）



博士ポスター発表（学生→企業）



企業ブース交流（企業→学生）



懇親会

一日かけて、相互にわかりあう

赤い糸会終了後に起こる事

- ・懇親会終了後に意気投合し、飲みに行っているらしい
- ・個別オンライン面談等を実施しているらしい
- ・企業見学に行っているらしい
- ・インターンシップに行っているらしい

企業ニーズ、学生の育成のため

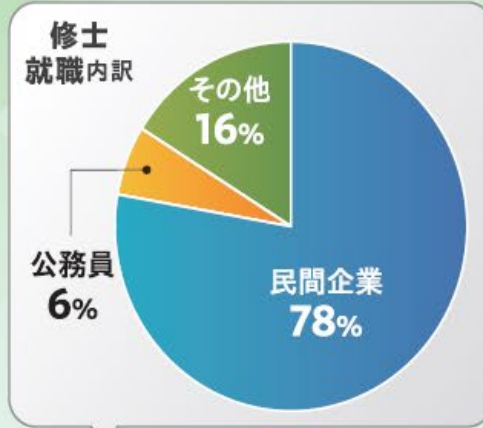
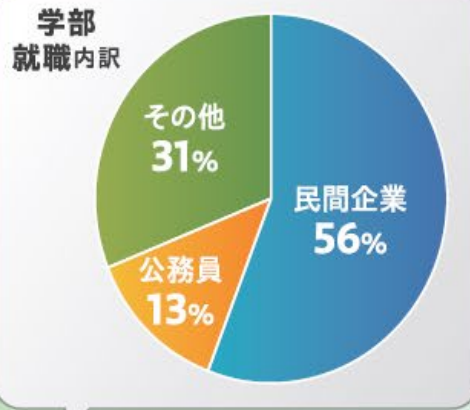
- 相互交流を重視し、企業数、学生数ともに制限
(そのため、年3回程度実施)
 - 「専門外の方々向け」プレゼン演習が必須(合格まで)
 - ポスター発表(オンラインはプレゼン)、企業ブース交流
意見交換会等で想定外の出会いが起こるように設計
- 分析に基づく会の設計

赤い系会の成長

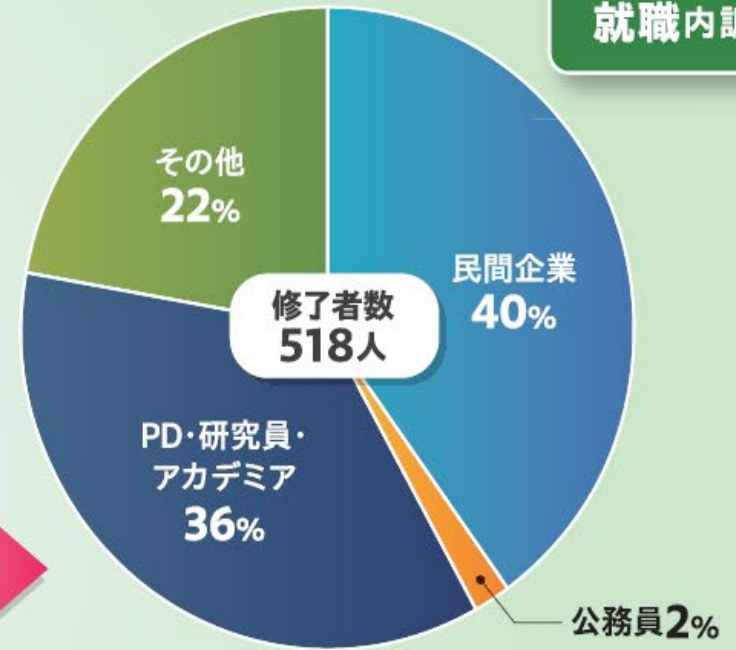
- 分析、アンケート結果、企業と学生へのヒアリング結果をフィードバックし、毎回改善
- 北大に最適化
 - 道外出身者・道外就職者が多い（相互交流が重要）
 - 研究領域が幅広い（獣医、水産など21学院）
- ロコミ等で赤い系会の良さが拡散
 - 学生間で情報共有、OB・OGが人事に赤い系会を紹介等

参考：北大の特徴

2023年度
卒業・修了者



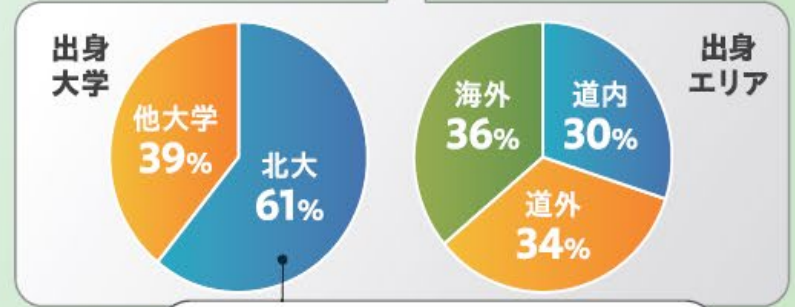
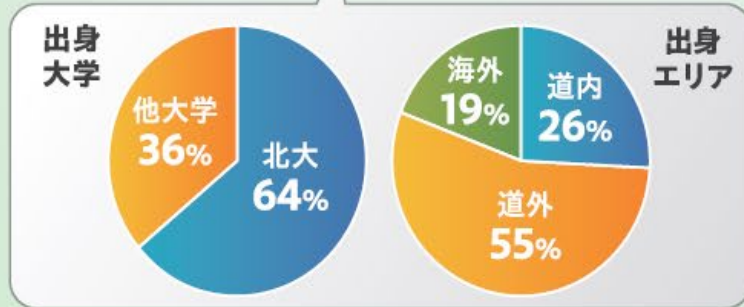
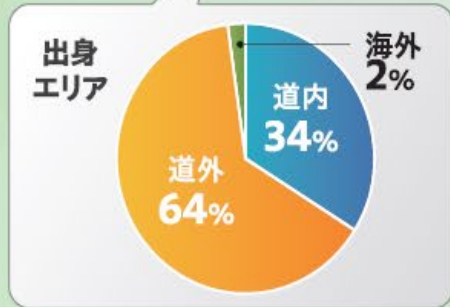
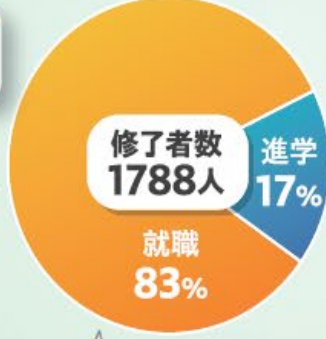
博士
就職内訳



学部進路内訳



修士進路内訳



内訳：学部から北大：61% 修士から北大：39%

赤い系会への登壇企業の決定プロセス

- ・博士人材が赤い系会に参加したいと思うような企業
- ・博士人材の採用実績がある企業
- ・熱意があり、親身な採用担当者がいる企業
- ・参加学生の分野と異分野交流のバランス

環境・状況の変化、アンケート結果により入れ替え

- ✓ もちろんお断りされることもある
- ✓ 博士人材育成コンソーシアムで情報交換

英語版赤い糸会: Career Link Meetup

- ・英語でのマッチングイベント
- ・国籍は問わない
- ・日本語が苦手でも受け入れ可能な企業が参加

現状では英語での採用企業は少ない

CAREER LINK MEETUP
-For International Doctoral Course Students and Postdocs-
For more details
<https://bit.ly/3Y1li>
Application deadline
Oct. 25th(Fri.) 4:00pm

Dec.12th (Thu.), Noon to the evening 2024
ONLINE

Program
Company Presentation
Student Poster Presentation
Q&A at Company Exhibition Booth

Language
English

Participating Companies (As of Nov.1)
AWL, Inc.
Horizon Illumination Lab Optics, Co. Ltd.
Kozo Keikaku Engineering Inc.
Leave a Nest Co., Ltd.
Letara Co., Ltd.
ROHTO Pharmaceutical Co., Ltd.
Sanoh Industrial Co., Ltd.
Xiberline Inc.

Application deadline Oct. 25th(Fri.) 16:00

Organizer I-HoP
(International Human Resource Development Program, Hokkaido University)

Co-organizer S-cubic, COFRE

Contact ihop@synfoster.hokudai.ac.jp

赤い糸 ONLINE 英語版

北海道大学の博士人材育成

博士人材育成コンソーシアム

博士人材育成コンソーシアム

2014～2021年度:

文科省(JST)の事業

(科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業)

北大が代表機関、東北大と名古屋大と連携

事後評価結果:最高ランクのS評価

2022年度～

自主運営

博士人材育成コンソーシアム

国公立13大学が連携



博士人材育成コンソーシアム

Consortium for Career Development of Ph.D.



博士人材育成コンソーシアム

主な活動

- ✓ 博士人材育成プログラム、動画等の共有
(年100プログラム以上、多数相互参加)
- ✓ 博士人材育成ノウハウの共有
(年5回の専門委員会等)
- ✓ 合同イベントの実施
(合同企業説明会、企業との意見交換)



博士人材育成コンソーシアム
Consortium for Career Development of Ph.D.

博士学生募集

13 大学合同！

博士向け企業合同説明会 2024

～ 博士を求める企業が集結！～

北海道大学 / 東北大学 / 名古屋大学 / 新潟大学 / 筑波大学 /
 お茶の水女子大学 / 東京外国語大学 / 横浜国立大学 / 立命館大学 /
 大阪大学 / 神戸大学 / 兵庫県立大学 / 沖縄科学技術大学院大学

博士生採用コンソーシアムに所属する博士学生募集の合同説明会を開催します。
 大規模な就職機会の企業・研究機関 50 社が参加します。
 各社、各業界の「博士採用ニーズ」を知る事ができる。年に一度の機会です。

参加日程

7/11 水・7/12 木

13:00 ~ 17:00

※13時開始に必要時間を確保してください。

「博士を積極採用中」

企業50社

参加の大規模イベントです！

会場 無料

参加方法 オンライン (eVoice 使用予定)

プログラム

フェーズⅠ

参加企業情報の確認

会場：41号～46号ブースにて

開催プラットフォームにて、参加企業の最新の情報、資料等を確認し、自己採点したい企業等と関わりたい。

フェーズⅡ

交流会

日程：7/11・7/12

eVoice 内には所属した企業名に制限していただけます。
 20分×4組はもともとが調整したセッションに応じて開催いたします。20分×1組は自由に参加いたします。
 関心のある企業との交流、雇用コンソーシアムによる共同の取り組みによって、1つの大規模な就職の機会にしてください。

※eVoiceのインストール：<https://www.evoice.jp/>、eVoiceのインストール

フェーズⅢ

継続交流

日程：交流会後～7/19

特設プラットフォームをメンバーが閲覧して、参加企業からメッセージが送れる機会があります。企業からのメッセージは、速やかに返答をお願いします。メッセージは、速やかに返答をお願いします。メッセージは、速やかに返答をお願いします。

※eVoiceのインストール：<https://www.evoice.jp/>、eVoiceのインストール

主催：博士生採用コンソーシアム
 共同主催：北海道大学、東北大学、名古屋大学、新潟大学、筑波大学、お茶の水女子大学、東京外国語大学、横浜国立大学、立命館大学、大阪大学、神戸大学、兵庫県立大学、沖縄科学技術大学院大学
 後援：株式会社エヌピーエックス
 協賛：株式会社エヌピーエックス
 協賛：株式会社エヌピーエックス

参加要項・お申込みはこちら

<https://cpd2024.pentix.com>

6/26 (木) 17:00

博士人材コンソーシアムのマッチングイベントⅡ

- ・北海道大学赤い系会 年3回
- ・東北大学、横浜国立大学、新潟大学、お茶の水女子大
名古屋大学、大阪大学、神戸大学、OIST

年に10回程度実施、量的には十分な回数を実施
学生のチャンスを増すために、各校の日程が決まり次第
情報共有し、極力重ならないように配慮

大学主催のマッチングイベントの最適解

赤い系会は北海道大学に最適化

各大学に適した実施時期、規模、プログラム内容がある

- ・専門領域毎に実施に適した時期がある
＋異分野交流の設計
- ・大学の場所や地元企業の存在等の影響
- ・在籍博士の人数

それぞれに最適化されたイベントを共有することで、
多様な企業、博士人材のニーズに応えられる

その他のコンソーシアムの活動

- 博士人材育成コンソーシアムシンポジウム
コンソーシアムの活動結果を他大学にも展開
昨年度は博士の現状認識と博士を取り巻く課題について
文科省、経産省、企業、アカデミアのパネリストが討論
- 企業との意見交換などを実施
毎年討議テーマを設定し、テーマに合わせて企業にお声かけ



博士人材育成コンソーシアム

Consortium for Career Development of Ph.D.

コンソーシアムの効果

- 博士人材へのチャンスの拡大
(学会で自大学イベントに参加できなくても、他大学がある)
- 多様な博士人材への多様な支援
(理系、文系、留学生、企業就職、アカデミア志望等)
- 規模を活かした合同イベント、情報発信
- 連携大学の博士人材支援のレベルアップ
- 企業が効率的に多くの博士人材と接触できる

単独では提供できない規模での博士人材支援を実現

現在はより、量→質への転換を模索中



博士人材育成コンソーシアム
Consortium for Career Development of Ph.D.

コンソーシアムが長く活発に活動できるポイント

- ギブ&テイクできる大学のみが参加
(ただ乗りする大学があると継続が難しい)
- 博士が活躍できる環境を作るための本音の議論
(議論においては関係省庁、大学、企業等に忖度しない)
- 取捨選択できる自由度
(各大学の環境に応じて、参加不参加等を選ぶ)

博士人材の育成に関して、近年改善されたこと

- ・経済的支援：学振＋新スプリング(※)等で1.5万人以上の博士課程学生が経済的支援を受けられるようになった
- ・博士採用企業が少しずつではあるが増えてきている
- ・博士の就職関連エージェントが増えている
- ・博士のキャリア関連セミナー等が増えている

→少なくとも博士人材育成コンソーシアム参加大学では
博士のトランスファラブルスキル教育プログラムや
マッチングイベントは量的には充実
今後は各プログラムの質の向上が課題

※学振：日本学術振興会の特別研究員制度 / 新スプリング：文科省の次世代研究者挑戦的研究プログラム どちらも年間200万程度の生活費支援等を受けられる

博士が産業界で活躍するための課題

- ・英語採用：グローバル化のため、英語で博士が取れるように整備することが文科省から推奨されているが、その一方で日本語が苦手でも採用してくれる企業はまだまだ少ない
- ・文系博士：採用している、検討している企業が増えているが（13大学合同博士向け企業合同説明会に参加したことがある企業中では約20%、但しマジョリティは「会ったことが無い」）、文系博士のマインドの主流がアカデミア志向なので、マッチングが難しい
- ・文科省等の施策により、マッチングイベント実施大学が増えたため、企業が参加イベントを厳選
- ・博士採用時期の早期化、分散化、学生の多様化（早期修了、秋入学等）により博士就活が複雑化&優秀な学生に不利な状況も

ご清聴ありがとうございました